

＼ 自治会・町内会のための！ ／

# 電子回覧板活用講座

～LINE公式アカウント編～



講座の実施前に

①代表者（会長・運用担当者等）はメールアドレスを  
記入ください

※LINE公式アカウントの作成時に必要になります。

## 01. 電子回覧板とは？一度見てみよう！

(30分)

- 紙の回覧板を電子回覧板に変えると？
- 電子回覧板の特徴
- 電子回覧板サービス紹介
- LINE公式アカウントの活用事例
- 電子回覧板を見てみよう

• 休憩（5分）

---

## 02. 電子回覧板を運用してみよう！

(60分)

- 電子回覧板を作成してみよう
- 実際に電子回覧板を利用してみよう
- 電子回覧板で発信してみよう
- 電子回覧板の上手な運用

• 休憩（5分）

---

## 03. 導入に向けて話し合ってみよう！

(30分)

- 講座の振り返り
- 導入に向けたマニュアル案の作成

## 紙の回覧板、こんなお悩みありませんか？

「どこまで回っているか」  
を毎回確認・催促するのが  
大変💧



回覧板が回ってきた時には、  
既に事業の申込締切が近い  
(終了してしまっている) 💧



週末の地域清掃  
何時からだっけ？  
回覧板のお知らせに書いて  
あったけど忘れちゃった💧



電子回覧板に変えると・・・

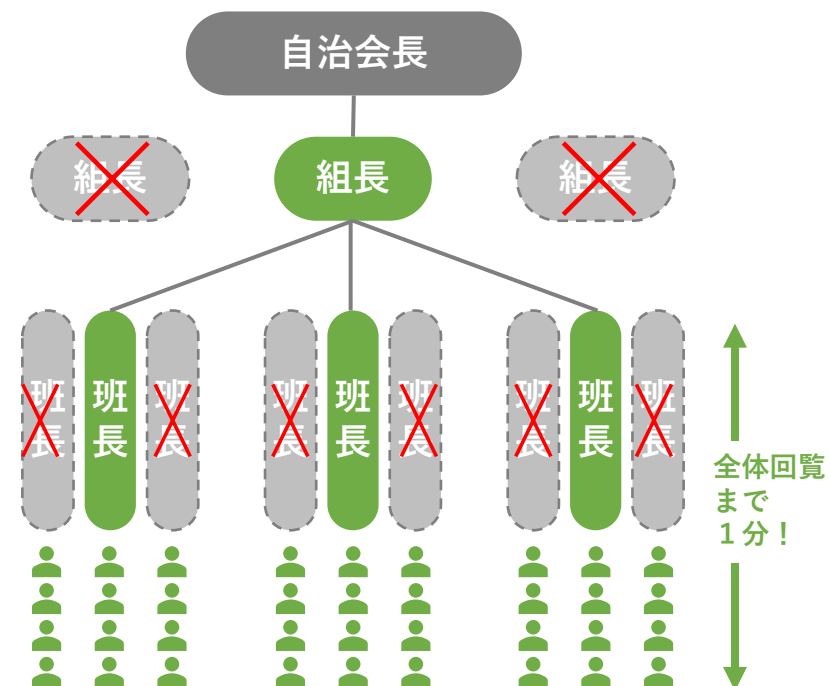
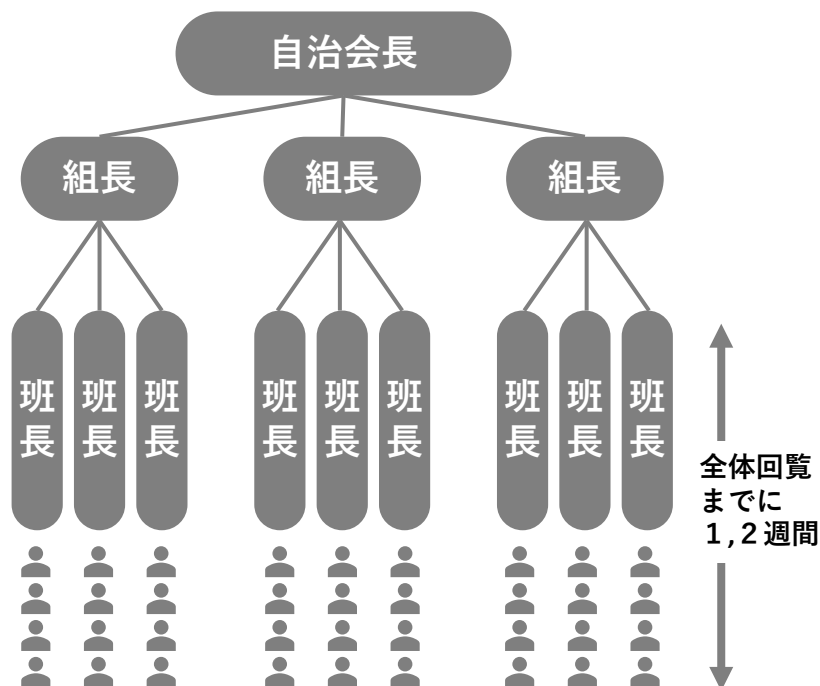
**2ステップで送信  
管理の手間なし！**

**一斉配信でどの会員にも  
同時に情報が届く！**

**配信された情報は  
見返しが可能！**

## 組長、班長の負担軽減に繋がる

- ✓ 回覧状況の**管理が不要**に
- ✓ 紛失・遅延時の対応がなくなる
- ✓ 1組(班)当たりの人数を増やせることで、**組長や班長を削減可能**に
- ✓ 全体の**運営負担が減り、引き受けやすくなる**



## 誰もが気軽に、即座に情報を受け取れる

### メリット1

いつでもどこでも  
自分のタイミングで確認OK！

(福岡市導入自治会の声)

- ・出張中に回覧が見れてよかった
- ・回覧にかかっていた時間が短縮できた



### メリット2

リアルタイムの情報発信に最適！  
緊急連絡（災害情報・不審者情報など）  
も即時配信！

(福岡市導入自治会の声)

- ・サル出没情報
- ・事故通行止め情報 等を発信できた



### メリット3

通知で見逃し防止、履歴で見返し可能。  
自宅保管用にコピーをとったり  
メモする必要なし！

(福岡市導入自治会の声)

- ・イベントの参加者増につながった
- ・時間を気にせずしっかり見ることができた



### メリット4

家族みんなで情報を共有できるから  
見落としがなく安心。忙しい家庭や  
高齢の家族を支える人にも便利！

(福岡市導入自治会の声)

- ・若い世代に情報を見てもらいやすくなった



## まとめ

### メリット

- ・情報がすばやく**一斉に届く**
- ・組長、班長の**負担軽減**につながる
- ・**緊急時の情報**発信にも役立つ
- ・どこにいても**情報が受け取れる**
- ・過去の内容が**見返せる**
- ・**若い世代**も情報を受け取りやすい

### デメリット

- ・スマートフォンや電子機器を持っていない人は利用ができない
- ・操作に不慣れな人にとって使いこなすのが困難
- ・回覧内容を「誰が見たか」の確認がしづらい
- ・情報を送信する側にとって、入力や配信の手間がかかる

新しい電子サービスの導入にはメリット・デメリットが存在します。

全てを一気に電子回覧板に変更するのは難しく、一定期間は紙と電子の回覧板を並行して運用する必要があります。

## 電子回覧板の機能特徴

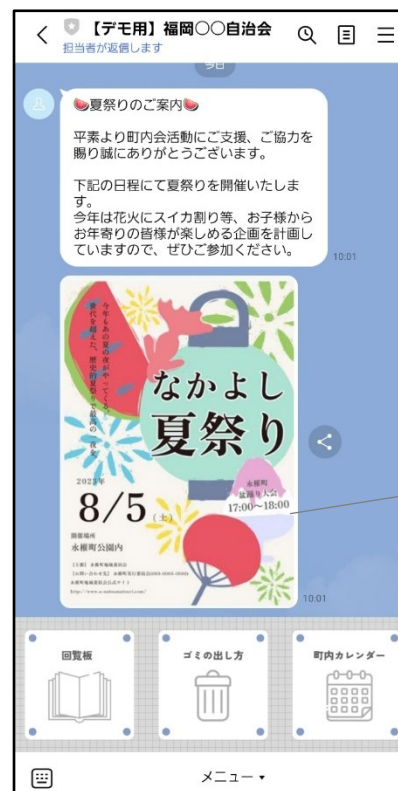
### ①回覧情報を発信可能

自治会員に向けて一斉に配信できるので、住んでいる場所によるタイムラグがありません。また、資料や写真を送ることもできるため回覧情報や資料が自治会員の手元に残ります。

(例)

- ・ イベント情報
- ・ 災害情報、避難誘導情報
- ・ 動物の出現情報 (クマ、サル等)
- ・ 不審者情報
- ・ アンケート調査

特にリアルタイムな情報発信に有用！



拡大も可能



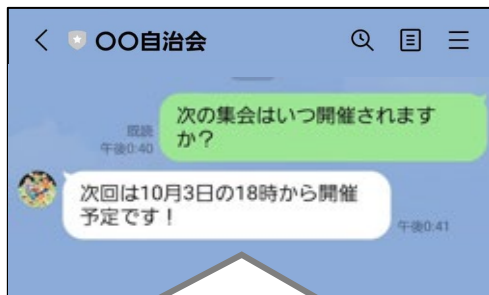
## 電子回覧板の機能特徴

### ②チャット

1対1でやりとりができるチャット機能です。時間や場所を問わずに住民からの問い合わせ対応ができます。**受け付けない設定も可能です。**

(例)

- ・個別の問い合わせ対応
- ・イベント時の個人的なやり取り
- ・安否確認



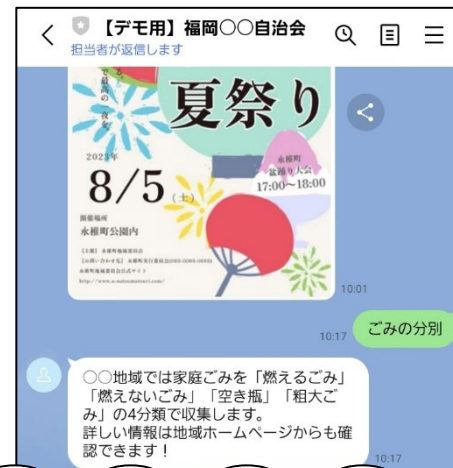
チャット機能は、運営側の負担が増える可能性があるため、常時開放は避け、イベント申込期間など**必要な時期に限定して利用することをおすすめします。**

### ③自動応答メッセージ

「自動応答メッセージ」とは、住民からのチャットに自動で送信されるメッセージのことです。管理画面上で特定のキーワードを設定でき、住民がキーワードと完全一致するメッセージを送信すると、設定したメッセージが送信されます。よく質問にされる内容をあらかじめ設定しておくとう便利です。

(例)

- ・ごみの分別、粗大ごみ問い合わせ
- ・新型コロナウイルス関連情報



## 電子回覧板の機能特徴

### ④ リッチメニュー

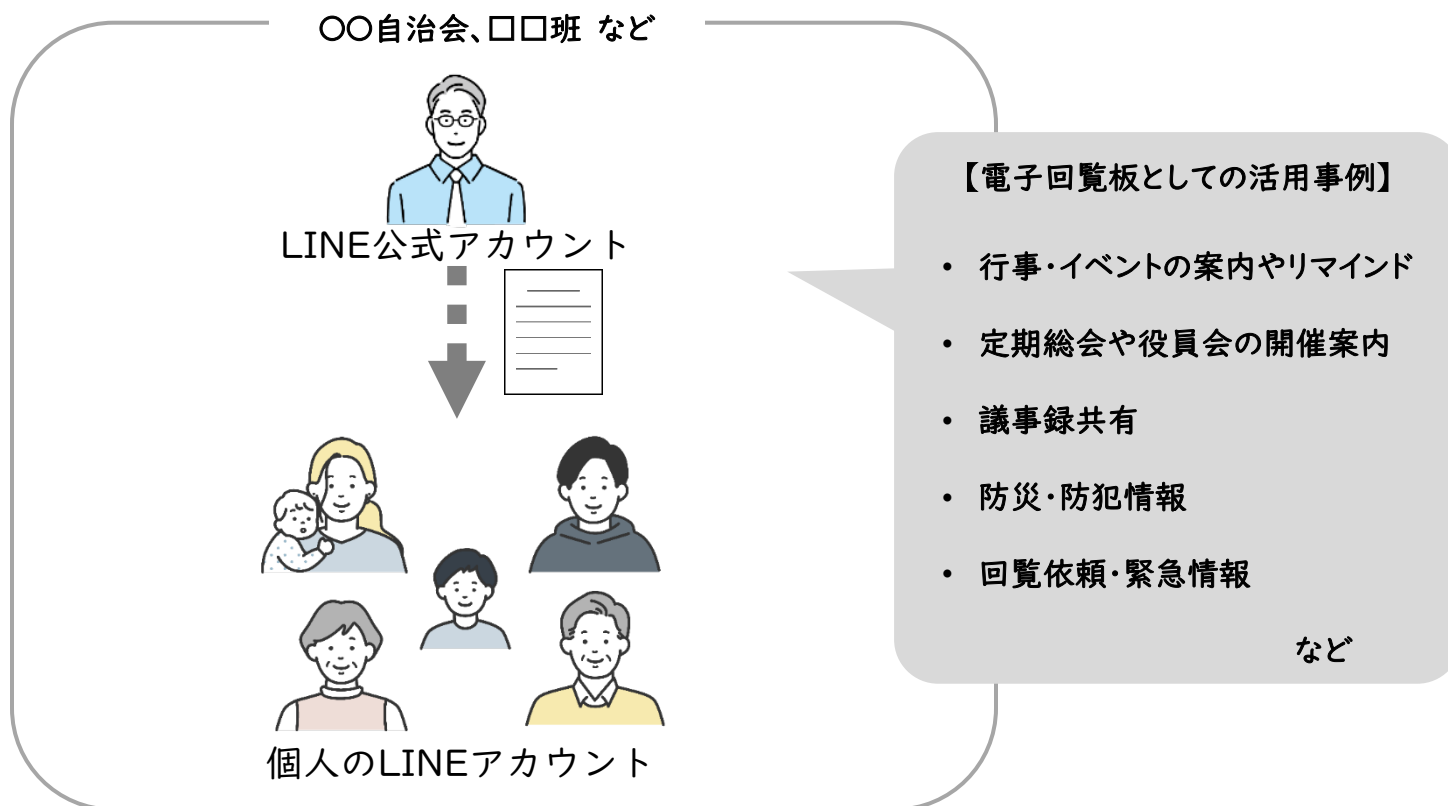
画面下部に固定で表示されるメニューです。メニュー内をタップすると、外部サイトへの誘導を促すことができます。



## LINE公式アカウントとは

LINE公式アカウントとは、お店や企業、自治体、団体などが情報発信のために使えるサービスです。

普段私たちが使っている個人用LINEとは異なり、登録（友だち追加）してくれた相手に**一斉に情報を届ける**ことができるのが特徴です。自治会で「LINE公式アカウント」を使えば、紙の回覧板の代わりにスマートフォンで**素早く・確実に情報を伝える**ことができるようになります。



## なぜ自治会でLINE公式アカウントを利用するのか

項目	LINE公式アカウント	LINEオープンチャット	メール・専用ツール	紙の回覧板
情報の到達スピード	一斉配信で即時通知	一斉配信で即時通知	一斉配信で即時通知	家ごとの手渡して時間がかかる
確認率	高い(普段からLINEの利用頻度が高いため)	高い(普段からLINEの利用頻度が高いため)	低い	高い
発信方向	一方向	双方向	一方向	一方向
統制・管理	統制・管理しやすい	統制・管理しにくい	統制・管理しやすい	管理しにくい
費用	有料プランあり	無料	ツールによる	紙印刷に費用発生

**無料**でも利用可能かつ**一方向での発信**が可能のため

**統制が取れやすくトラブルも起きにくい**ことから自治会でも活用されています!

## 料金プラン

LINE公式アカウントでは3つの料金が存在します。

◎自治会おすすめプラン

	コミュニケーションプラン	ライトプラン	スタンダードプラン
月額固定費	¥0 / 月	¥5,000(税別) / 月	¥15,000(税別)/月
無料メッセージ通数	200 通 / 月	5,000 通 / 月	30,000 通 / 月

### 【費用負担をしないためのコツ】

月200通以内の配信であれば無料でLINE公式アカウントを利用することができます！

例) 友だち数50名×月4回=200通 **OK**      友だち数110名×月2回=220通 **NG**

まずは配信日を月に1回に限定するなど、無料プランの範囲内で配信を実施してみましょう、友だち数の増加に合わせて、有料プランを契約することも検討してみてくださいはいかがでしょうか。

## 長丘3丁目1区自治会(南区)



### ■ なぜ導入？

- ・新体制を機に、情報を確実に早く届けたいという声から導入を検討
- ・紙の回覧は**組長の負担も大きく、住民も早く回覧するのが大変**
- ・既に住民の多くがLINEを利用していたため、**導入ハードルが低い**
- ・**いつでも情報確認ができる**点がメリット



### ■ 登録の工夫

- ・役員間（組長会と組長・役員）のグループにて登録を案内
- ・広報紙に**二次元コードを掲載**し、登録周知



### ■ 活用例

- ・災害時の避難所開設情報、ごみ出し中止、イベント案内などを**リアルタイムかつ一斉に発信**
- ・イベント**参加申込受付**
- ・広報紙の配信

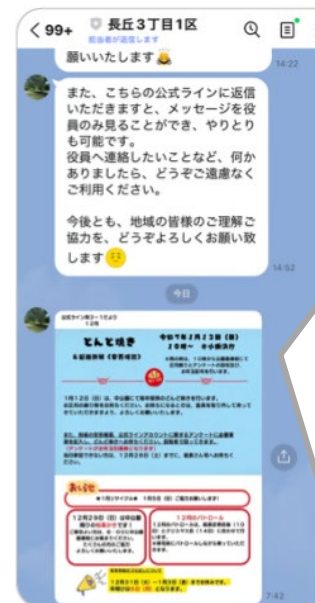


### ■ 導入して良かった点

- ・緊急時の情報発信がスピーディに
- ・回覧版を回す人以外の家族も地域の情報を得られる



全世帯に回覧板閲覧方法についてアンケートを取り【LINEで受け取りたい】と答えた世帯については紙の回覧板を回すのをやめ、負担軽減につながっています！  
※当該自治会は、校区の中でも4番目に高齢者が多い



### 基本情報

**自治会加入世帯数  
約450世帯 ※1**

🚩 導入当初 ※1

友だち数：75名  
費用：0円  
発信媒体：スマホ、パソコン  
(担当者私物)

🚩 現在 ※2

友だち数：**150名以上**  
費用：**5000円/月(税別)**  
発信媒体：スマホ、パソコン  
(担当者私物)

より多くの人に情報を届ける為に有料プランにしました！



※1 令和6年11月末時点  
※2 令和7年7月時点

## 今からの内容

◆発信者 = 会長 or 代表者



回覧情報

1


◆受信者 = 一般会員

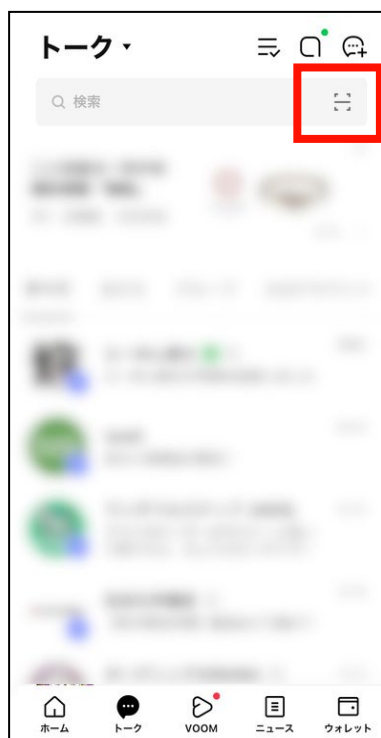


💡 まずは受信側を体験！

目的) 皆さんが一般会員になったという  
想定で、電子回覧版で情報をどのように  
見るのかを体験してみましょう。

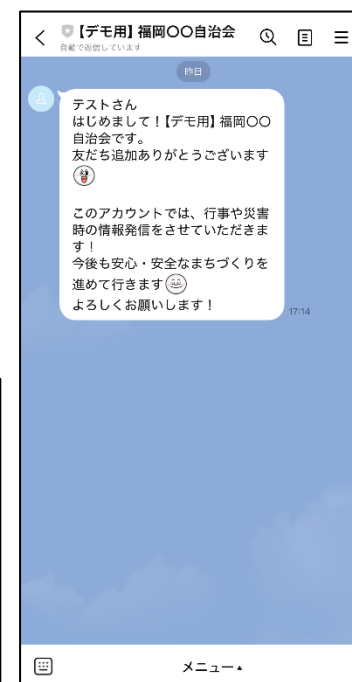
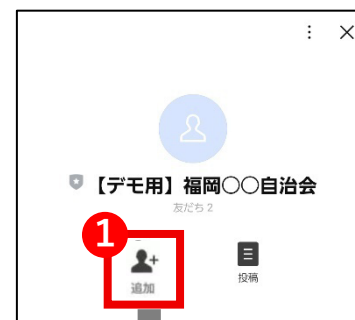
## 電子回覧板参加手順

① トークから検索の右端の  マークを選択



今回の研修で使う練習用のLINE公式アカウントです。追加して次の手順へ進みましょう。

② 登録が完了すると挨拶メッセージが届く



### 福岡市導入済みの自治会の声

登録者を増やすため、登録用の二次元コードを掲載したチラシを全戸に配布しています。また、地域イベントの開催時や自治会費の集金時などに周知や声かけを行うなど、対面での登録促進にも取り組んでいます。



## 電子回覧板で情報を受け取ってみましょう。

発信者が情報を発信することで、各自のLINEに情報が届きます。

### ① 発信者が情報を発信



今回は講師  
が担当

#### 📣 防災訓練のお知らせ

防災訓練を下記の通り実施します。  
ご都合のつく方はぜひご参加ください。

📅 日時：○月○日 (○) ○時～

📍 場所：○○公園 集合

🔥 内容：避難訓練・消火器体験  
など

※雨天中止の場合は別途お知らせ  
します。

### ② メッセージが届きます。



拡大も可能

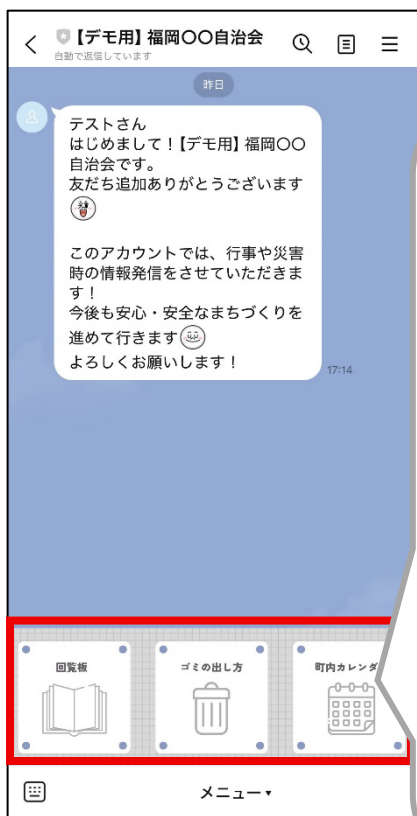


## メニューを確認しましょう

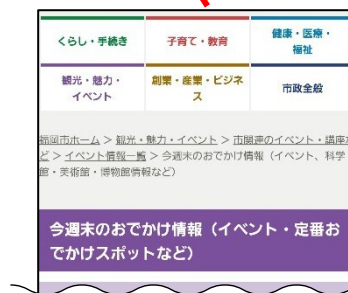
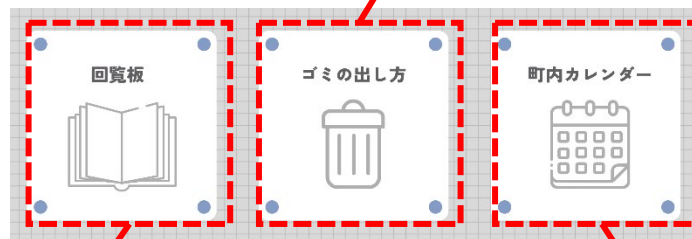
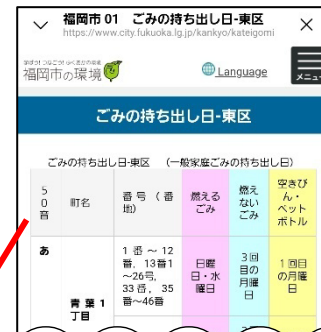
自治会員がよく閲覧する情報をボタン形式で置いておくことができます。

① 会員の方がよく利用する内容をボタンにしておくことができます。

② メニューのボタンを押すことで各内容が確認できます。



メニューのボタンが表示されていない人は下部の「メニュー」を押してください。



### 福岡市導入済みの自治会の声



自治会のHPがあるのでリッチメニューに配置し、HPの情報が手軽に見れるように工夫しています。



## ブロック方法

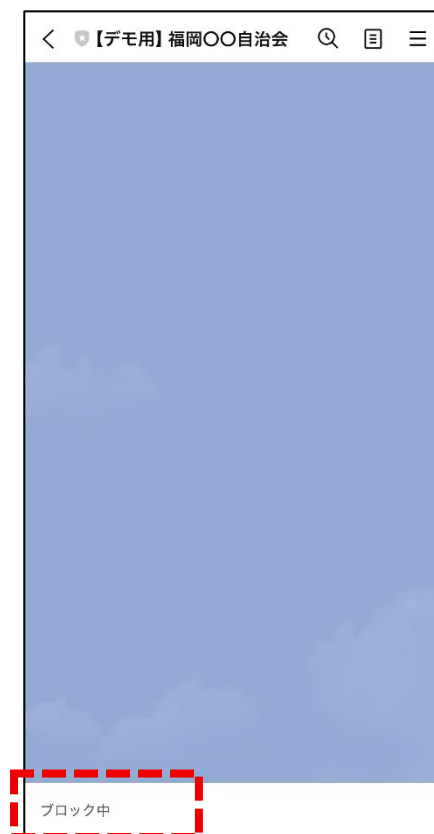
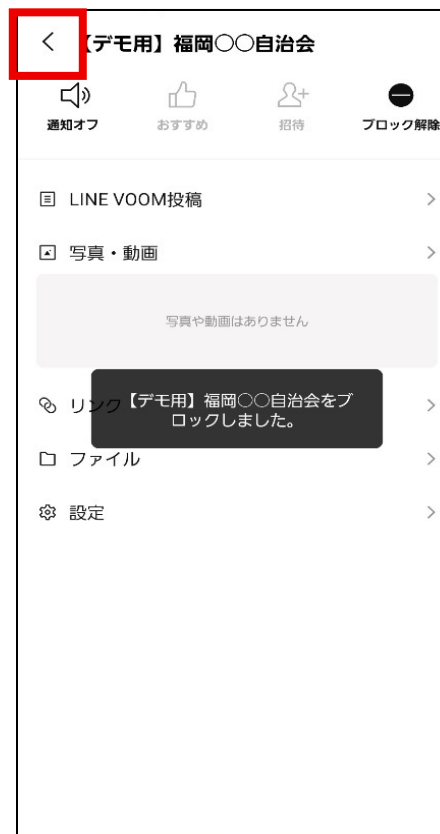
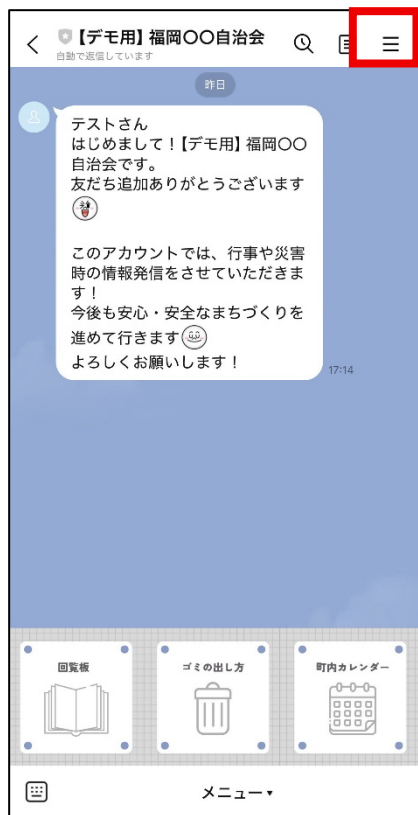
年次が変わって自分がメンバー外になった時や、転居に伴い自治会を抜ける時など、自分の意思でグループを離れる際に使用します。

❶ 「三」のマークを押します

❷ ブロックを押します

❸ ひとつ前の画面に戻ります。

❹ 画面下部に「ブロック中」と出ていればOKです。



## 今からの内容

2

◆発信者 = 会長 or 代表者



次は電子回覧板用アプリの登録

目的) 今後皆さんが発信者側になる可能性もあるため、電子回覧板の発信者に必要な専用アプリのダウンロードを行います。

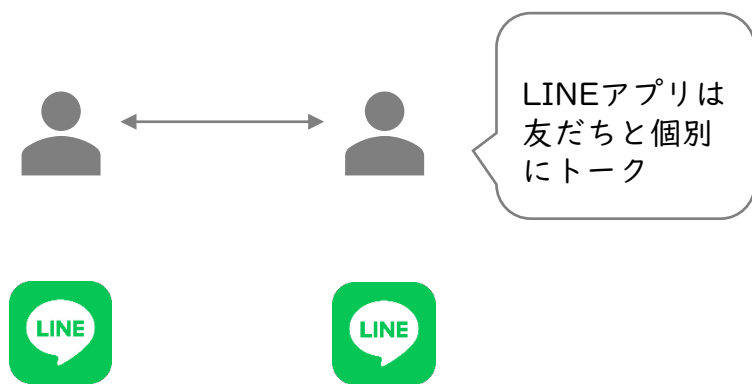
回覧情報

◆受信者 = 一般会員



## アプリの違いを認識しておこう

### 【LINE】



- ・ 普段皆さんが使っているアプリ
- ・ 地域の方はこちらで受信・閲覧します

### 【LINE公式アカウント】



- ・ 発信者用のアプリ
- ・ メッセージ送信
- ・ リッチメニュー作成
- ・ チャットの返信などを行います



普段使っているLINEアプリからは、LINE公式アカウントの操作はできません

## 電子回覧板アプリ(LINE公式アカウントアプリ) をインストール

① 「LINE公式アカウント」をインストール

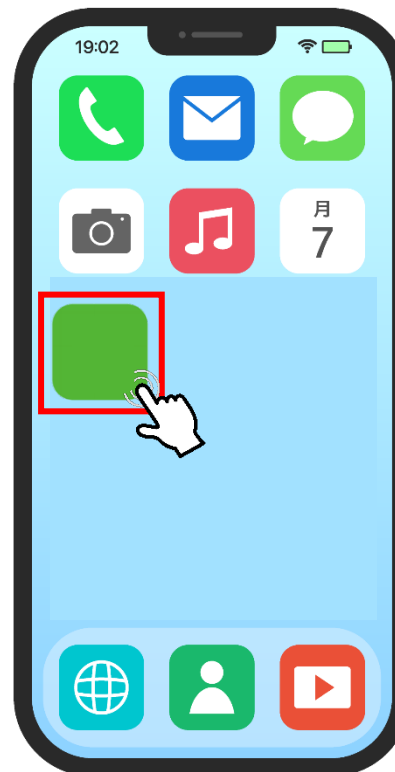
↓ Androidの方



↓ iPhoneの方



② ホーム画面に追加されていれば  
OK! アプリをタップします



## アカウント作成とプロフィールの作成

① 「LINEアプリで登録・ログイン」を押す



② 「ログイン・登録」を押す



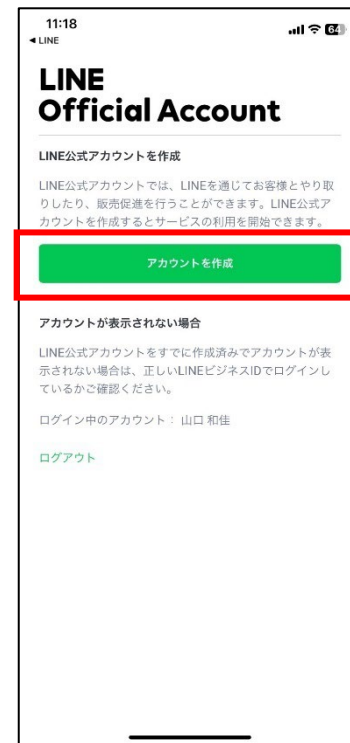
③ 「許可する」を押す



④ 「確定」を押し、「開く」を押す

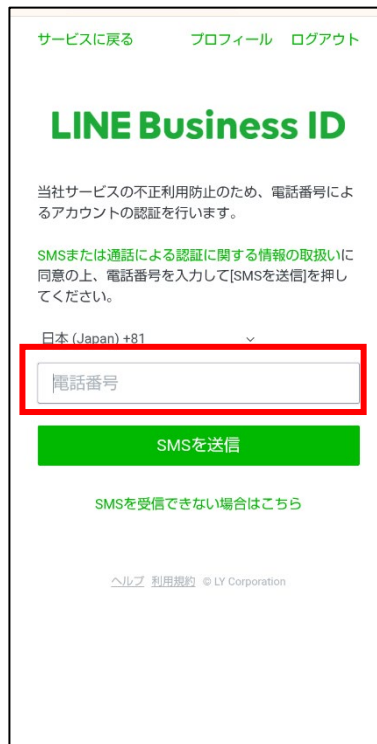
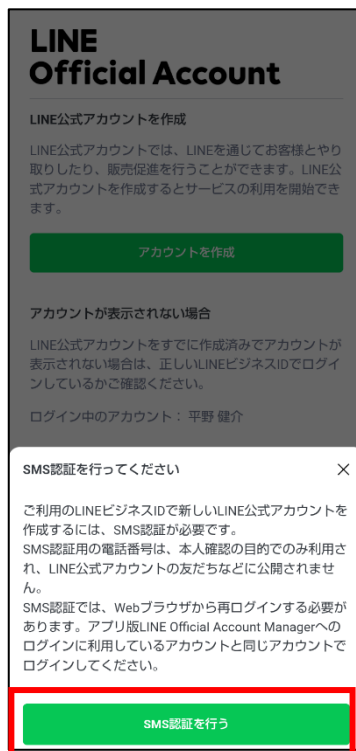


⑤ 「アカウントを作成」を押す



## LINE公式アカウントにログイン

- ⑥ 「SMS認証を行う」を押す
- ⑦ 「LINEアカウントでログイン」を押す
- ⑧ 電話番号を入力して「SMSを送信」を押す
- ⑨ SMSに認証番号が届く



ショートメッセージアプリに移動



## LINE公式アカウントにログイン

⑩  
認定番号を入力して「確認する」を押す

サービスに戻る   プロフィール   ログアウト

### LINE Business ID

\*\*\*-\*\*\*\*-1046に送信された6桁の  
認証番号を入力してください。

2025/05/22 10:51:47まで有効

**確認する**

再送信

電話で認証番号を受け取る

別の電話番号で認証をやり直す

ヘルプ 利用規約 © LY Corporation

⑪  
「サービスに戻る」を押す

サービスに戻る   プロフィール   ログアウト

### LINE Business ID

電話番号の認証が完了しました。  
ご利用中のサービスに戻ります。

**サービスに戻る**

ヘルプ 利用規約 © LY Corporation

講座前に決めた、電子回覧板作成の代表者（会長様など）以外はここでストップしてください。

⑫  
「アカウントを作成」を押す

11:18   LINE

### LINE Official Account

LINE公式アカウントを作成

LINE公式アカウントでは、LINEを通じてお客様とやり取りしたり、販売促進を行うことができます。LINE公式アカウントを作成するとサービスの利用を開始できます。

**アカウントを作成**

アカウントが表示されない場合

LINE公式アカウントをすでに作成済みでアカウントが表示されない場合は、正しいLINEビジネスIDでログインしているかご確認ください。

ログイン中のアカウント：山口 和佳

ログアウト

## 今からの内容

3

◆発信者=会長 or 代表者



回覧情報

◆受信者=一般会員



電子回覧板のプロフィールを作成！

目的) 会長もしくは代表者が、今後自治会で利用する電子回覧板のプロフィールを作成します。今後はこの電子回覧板を利用していきますので、**今後団体で主体的に配信する方が作成するのが望ましいです。**※この作業は、代表者1名が1回行うだけでOKです。



会長(代表者)の操作

## 基本情報の登録とプロフィールの設定

①

アカウント名 (例) 〇〇自治会

メールアドレス 24/240  
aaa.123.xxx@gmail.com

③

アカウントの運用目的を選択してください (複数選択可)

来店してもらいたい、興味を持ってもらいたい

来店してもらいたい、リピーターになってもらいたい

サイトに人を集めたい、登録してもらいたい

その他

②

サービス対象国・地域 日本

会社・事業者の所在国・地域 日本

業種 大業種を選択

小業種を選択

業種 (例) 大業種：団体  
小業種：地域団体

④

アカウントの主な使い方として最も近いものを選択してください

この選択によって利用できる機能が制限されることはありません。

メッセージ配信用

主にメッセージ配信を利用して、友だちに情報を発信する。

⑤ 入力内容に誤りがないか確認しましょう。LINEからの役立ち情報は不要のため✓を外しましょう。



⑤

入力内容の確認

内容に問題がないか確認してください

アカウント名 【デモ用】福岡〇〇自治会

メールアドレス aaa.123.xxx@gmail.com

サービス対象国・地域

公式アカウントの運用に役立つ情報をお届けします

LINEヤフー for Businessを友だち追加

⑦ 情報利用に関する同意について  
・情報利用に関する同意について  
・LINEヤフーグループへの情報提供に関する個別規約への同意について  
→ 「同意」を押す

⑥

ビジネスマネージャーの組織との接続方法を選択してください

ビジネスマネージャーの組織を作成

ビジネスマネージャーの組織を作成してアカウントに接続します。組織がない場合はこちらを選択してください。

ビジネスマネージャーの組織を選択

既存のビジネスマネージャーの組織と接続します。すでに組織がある場合はこちらを選択してください。

以下の組織を作成してアカウントに接続します。

組織名 5/120  
〇〇自治会

アカウントの作成完了

LINE公式アカウントによるこそ!

次は初期設定を行ってみましょう。

アカウントの作成完了!

## 基本情報の登録とプロフィールの設定



会長(代表者)の操作

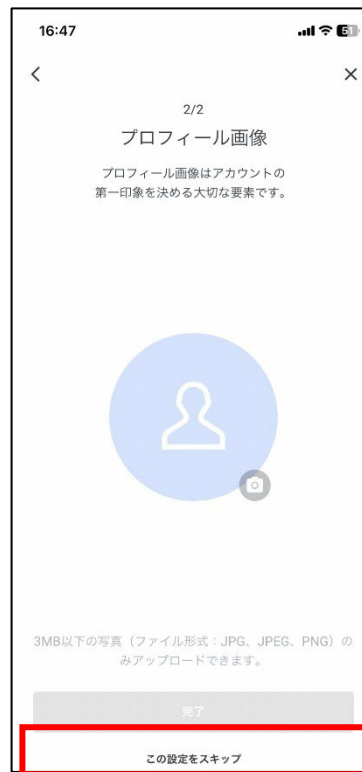
- ① 初期設定をしましょう！  
「はじめる」を押す



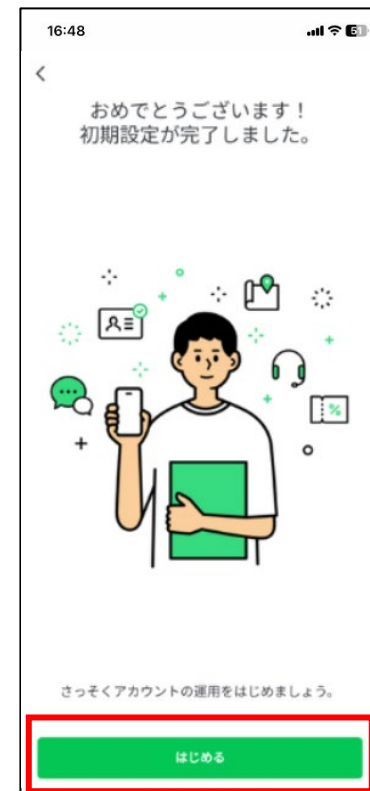
- ② 「オン」を選択（自治会員様とやり取りをしない場合は「オフ」を選択）し「次へ」を押す。



- ③ 「この設定をスキップ」を選択



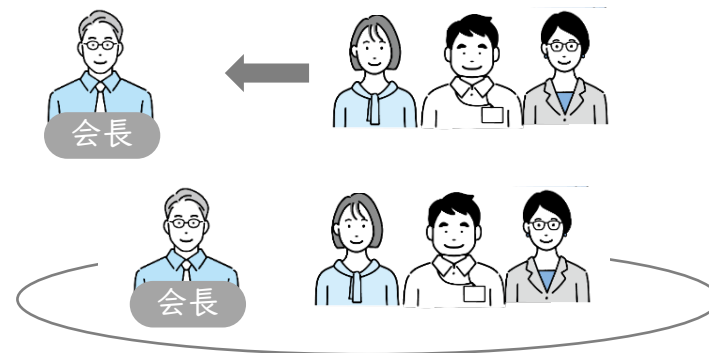
- ④ 初期設定が完了しました！  
「はじめる」を選択



## やってみよう！

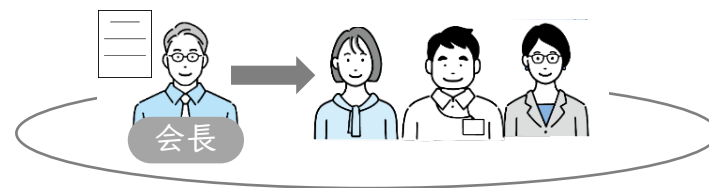
### STEP1

会長が作成した電子回覧板に  
皆さんが参加します。



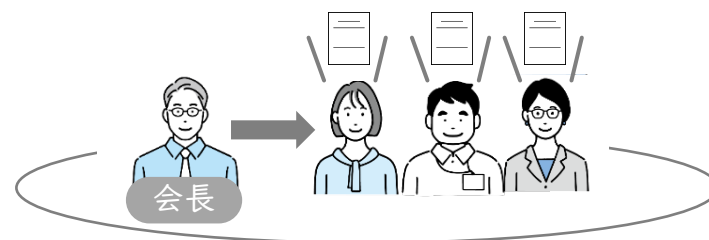
### STEP2

会長から皆さん宛に電子回覧板  
情報（テスト）を送ります。



### STEP3


皆さんが電子回覧板情報を受け  
取ればOK！



### 友だち追加



会長(代表者)の操作

① ホーム画面  の「友だちを増やす」を選択します

② 利用方法に応じて二次元コードの表示を選択します。



### ポスターを作成

(例) テンプレートを使用してチラシを回覧板で回す



### 二次元コードを作成

(例) 二次元コードを作成してメールやホームページに貼り付ける



会員の方の操作

③ 通常は左図のようなチラシで登録を促しますが、今回は画面に映っている二次元コードを皆さん読み取り、自治会アカウントの友だち登録をしましょう。

会長



会員




PI5と同じ手順で会長の画面に表示された二次元コードを読み込みます。

## メッセージ配信



会長(代表者)の操作

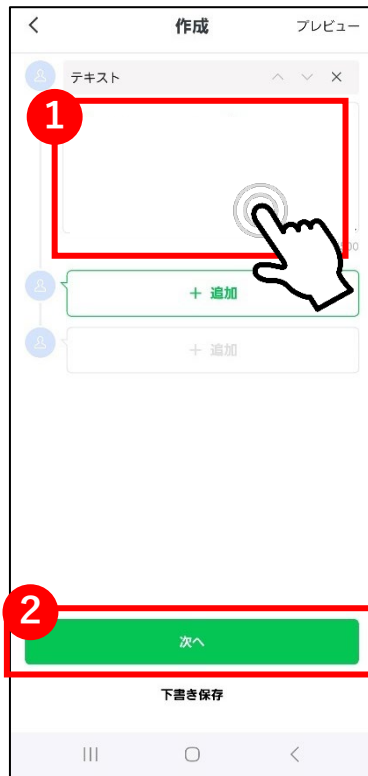
① ホーム画面  の「メッセージを配信する」を選択します

② 「テキスト」を選択します

③ 回覧情報を入力します。  
今回はデモ運用で「**防災訓練のお知らせ**」と入れましょう。

⑩ 「配信」を押します

⑪ 「配信」を押します



## メッセージ・画像配信



会長(代表者)の操作



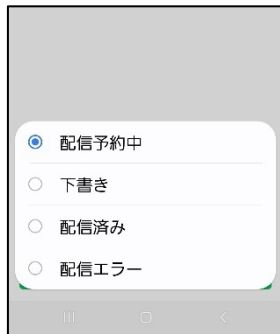
会員の方に届く内容

⑫  
配信ができました

⑬  
「配信済み」の項目に入  
てれば配信完了です

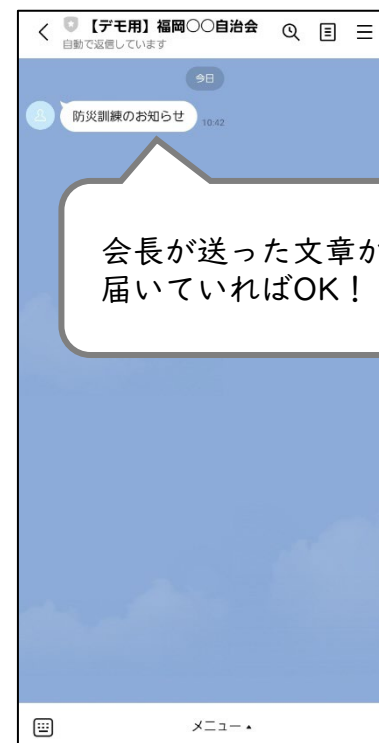


「配信予約中」から  
「配信済み」の項目  
に切り替える



注意：  
「配信済み」欄に表示  
されるまで数分かかる

個人用LINEアプリに移動



## 運用担当者を設定しよう



会長(代表者)の操作

これまでの手順で自治会の電子回覧板の作成は完了しました！  
電子回覧板の運用は1人でも、複数人でも可能です。会長から運用担当者に権限を振ることで複数人で運用が可能です。複数人で運用すれば、担当者の負担が分散されるためオススメです。

### 現状



会長のみ発信権限がある状態。つまり回覧情報は全て会長一人で発信しないといけない💧



### 理想

権限

会長

運用担当者



+



誰が回覧情報を配信しても会員に届く。つまり作業負担が分散される💡





会長(代表者)の操作

## 運用担当者追加

① ホーム画面  の「設定」を選択



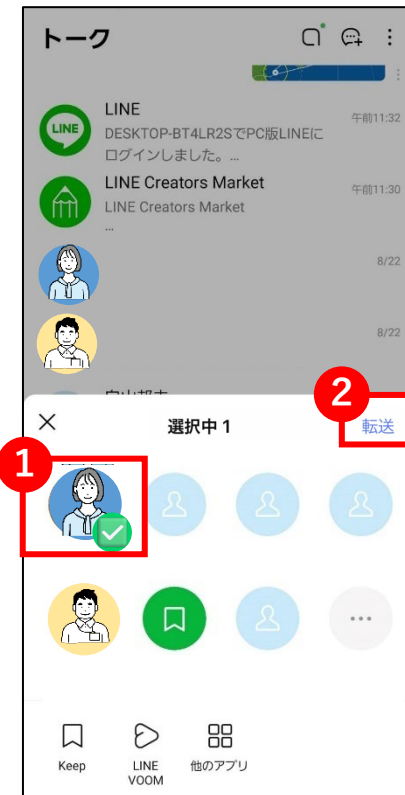
② 「権限」を押し、「メンバーを追加」を押す



③ 権限の種別が「運用担当者」になっていることを確認してLINEを選択



④ 運用担当者として追加したい方を選択し、転送を押す

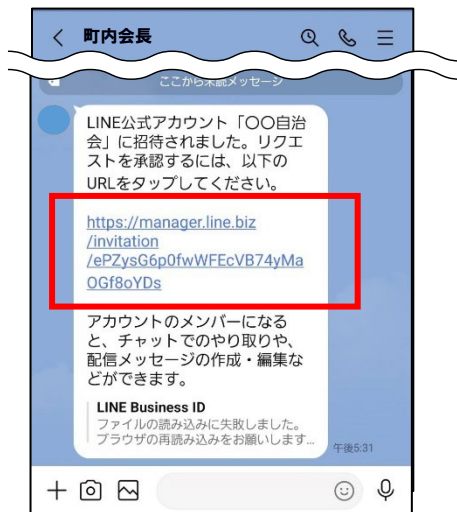


### 運用担当者追加



運用担当者の操作

① 管理者からLINEが届いているので確認。  
URL(水色の文字)を押す



② 「承認」を押す



③ 右上の「×」を押す



④ LINE公式アカウントアプリを開くと運用担当者としてログインすることができます！



## 今からの内容

4

◆発信者=会長、運用担当者



💡 次は発信側を体験！

目的) 皆さんが会長や運用担当者になったという想定で、電子回覧版でどのように発信していくのかを見ていきましょう。

回覧情報

◆受信者=一般会員

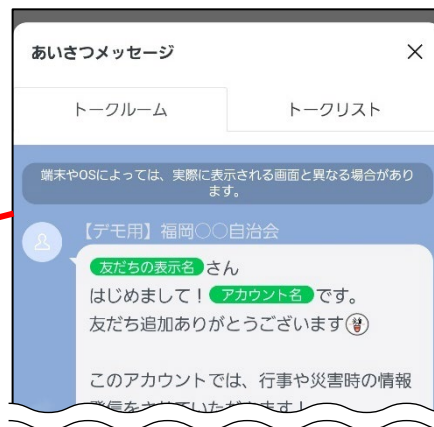
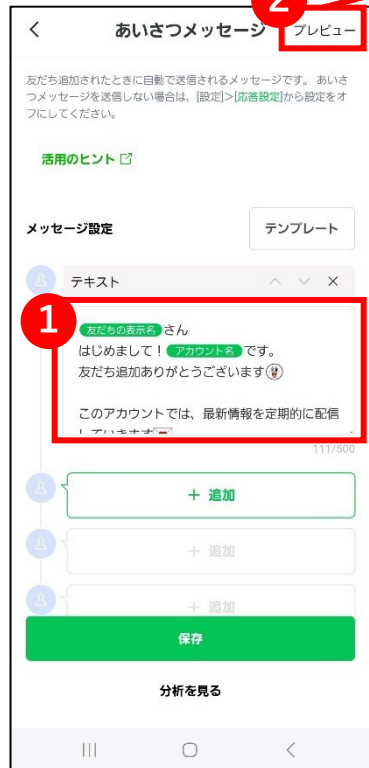


## 挨拶メッセージの設定

① 「あいさつメッセージ」を押す

② 文章を作成し、「プレビュー」を押して確認

③ 「保存」を押す



### 文章作成例


友だちの表示名 さん  
はじめまして！ アカウント名 です。  
友だち追加ありがとうございます🙏

このアカウントでは、最新情報を定期的に配信していきます！  
今後も安心・安全なまちづくりを進めて行きます🙏  
よろしくお願いします！

絵文字 友だちの表示名 アカウント名



## メッセージ・画像配信

① ホーム画面  の「メッセージを配信する」を選択します

② 「テキスト」を選択します

③ 「テキスト」を入力します



## メッセージ・画像配信

④ 「+ 追加」を押します



⑤ 「写真」を選択します



⑥ 「カメラで撮影」を選択します



## メッセージ・画像配信

⑦ 「完了」を押します



⑧ 「次へ」を押します



⑨ 「プレビュー」を押します



⑩ どのような形で配信されるか確認します。確認できれば×で閉じる。



## メッセージ・画像配信

① テスト配信を押す



② 全ての管理者と運用担当者を選択します



③ 「OK」を押します



④ 先ほど配信した内容が届いていればテスト配信はOKです。他の運用担当者に内容に間違いがないか確認してもらいましょう。

個人用LINEアプリに移動



## メッセージ・画像配信

⑮ 「配信」を押します



⑯ 「配信」を押します



### 【注意事項】

メッセージ配信では一度配信をしてしまうと「取消」はできません。もし間違えた内容を配信した場合は、謝罪や修正の内容を再度配信する必要があります。

#### 例) 📢【訂正のお知らせ】

先ほど配信いたしました「秋祭りのお知らせ」に誤りがありました。正しくは以下の通りです。

✘ (誤) 開催日：10月15日(日)

○ (正) 開催日：10月13日(金)

お手数ですが、訂正内容をご確認いただきますよう、お願いいたします。

### 【配信前チェック】

- テスト配信は実施しましたか？
- 配信予定文章に誤字や誤解を招く表現がないか、2名以上で確認しましたか？



上記実施済みであれば「配信」を押す

## メッセージ・画像配信

⑰ 配信ができました

⑱ 「配信済み」の項目に入れば配信完了です



「配信予約中」から「配信済み」の項目に切り替える



注意：  
「配信済み」欄に表示されるまで数分かかる



住民の方に届く内容

個人用LINEアプリに移動



p.26の①で設定したアカウント名

作成した文章と写真

## 見やすい文章作成

せっかく配信した内容も、住民の皆さまに読んでいただければ意味がありません。より多くの方に内容を届けるためには、「読みやすさ」を意識したメッセージ作成が大切です。配信文を作成する際は、次の点に注意しましょう。

### コツ1

#### 最初の1文で「何の話か」伝える

**NG** こんにちは！今日はちょっとしたお知らせがあります。

**OK** 🚒 防災訓練のお知らせ

### コツ2

#### スマホで読みやすく 改行&絵文字活用

- ・文章は1~2行ごとに改行
- ・強調したい部分に👉や▼を

### コツ3

#### 1通につき1テーマに絞る

- ・あれもこれも伝えようとすると、伝わりません。
- ・テーマを絞り、伝える目的を明確にしましょう。



用途例	記号	カテゴリー	例文
お知らせ	📢	🏠	📢 重要なお知らせ
場所	📍 📌	🚗	📍 中央公園に集合
注意	⚠️ ⚡	🏠	⚠️ ごみ出しルール再確認
日時	📅 17 06	🚗	📅 7月20日(土) 18:00~
注目	👉 ✨	🏠	夏のイベント開催 ✨
呼びかけ	● ✓	🏠	● 集金のお知らせ

## 管理者・運用担当者の管理・権限について

下記手順で管理者・運用担当者の追加・権限変更・削除を行うことができます。



会長(代表者)の操作

① ホーム画面  の「設定」を選択



② 「権限」をタップし、権限を変更したいアカウントの「変更」をタップ



③ 権限を変更したい場合は ✓ をタップし、表示される権限から付与したい権限を選択して「変更を保存」をタップ  
権限を削除したい場合は「アカウントから削除」をタップ



権限を変更する場合

権限を取り消す場合

## 管理者・運用担当者の管理・権限について

主に利用する権限は、下図の管理者・運用担当者です。

管理者は会長・代表者、運用担当者は役員や広報担当者に割り当てましょう。

権限の名称	操作に関する制約
管理者 → 会長・代表者	すべての権限がある
運用担当者 → 役員や広報担当者など	「メンバー管理」権限がない
運用担当者 (配信権限なし)	「メンバー管理」と「配信」権限がない
運用担当者 (分析の閲覧権限なし)	「メンバー管理」と「分析の閲覧」権限がない

メンバーの権限を管理できるのは「管理者」のみであり、その他の権限を持つメンバーは、他のユーザーの権限を変更することはできません。

## 管理者・運用担当者の管理・権限について

### ●注意点

LINE公式アカウントの管理者・運用担当者の管理には、3つの注意点があります。

認証URLは  
24時間のみ有効

LINE公式アカウントの管理者・運用担当者追加は、既存の管理者が発行する認証URLから行います。

このURLは発行から24時間で期限が切れるため、あらかじめ管理者と新メンバーで連絡を取り合い、スムーズに登録を済ませましょう。

認証URLは  
使い回すことができない

LINE公式アカウントの管理者・運用担当者追加に使う認証URLは共有できません。

複数人を登録する場合は、管理者がメンバーごとに個別のURLを発行する必要があります。

管理者は誤って複数のメンバーに同一URLを送らないようにしましょう。

自分の権限は  
変更できない

LINE公式アカウントの管理者・運用担当者は、自分の権限を自分で変更・削除することはできません。

権限を変更したい場合は、他の管理者権限を持つユーザーに依頼する必要があります。  
※管理者は複数名設定することができます。

---

※本資料の記載内容は令和7年8月現在のものです。各種デジタルツール（アプリケーション）のアップデート等により、操作方法や仕様が変更される場合がありますので、ご注意ください。  
本資料を、許可なく転載・複製・加工することを禁止します。